



各 位

2013年2月20日

第一三共株式会社
サノフィパスツール株式会社

**百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎（ポリオ）を予防する
四種混合ワクチンの国内製造販売承認申請のお知らせ**

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中山 讓治、以下「第一三共」）とサノフィパスツール株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：トマ・トリオンフ、以下「サノフィパスツール」）は、第一三共の国内グループ会社である北里第一三共ワクチン株式会社（本社：埼玉県北本市、代表取締役社長：岡部 正博、以下「北里第一三共ワクチン」）が、百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎（ポリオ）を予防する四種混合ワクチン（以下「本ワクチン」）の国内における製造販売承認申請を行いましたことをお知らせいたします。

本ワクチンは、北里第一三共ワクチンの沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPTワクチン）とサノフィパスツールの不活化ポリオワクチン（ソークワクチン）（eIPV: Enhanced Inactivated Poliomyelitis Vaccine）をプレフィルドシリンジに充填した四種混合ワクチンです。

第一三共グループとサノフィパスツールは、医療ニーズに合致したワクチンを通じて、日本の公衆衛生の向上ならびに予防医療環境の充実と普及に努め、人々の健康を守ることに貢献してまいります。

以 上



第一三共株式会社について

第一三共グループは、「革新的な医薬品を継続的に創出し、多様な医療ニーズに応える医薬品を提供することで、世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する」ことを企業理念に掲げております。世界中で多くの患者の皆さまに服用いただいている高血圧症、高コレステロール血症、感染症領域の薬剤に続き、次代のフランチャイズとして血栓症領域の新薬に取り組んでおります。さらには研究の重点疾患領域として「がん」「循環代謝」を定め、新薬創出に向けて取り組みを強化しております。

また、第一三共グループは、患者・医療関係者等の皆さまの多様なニーズに対応するべく、“ハイブリッドビジネス”を推進し、イノベティブ医薬品（新薬）に加え、エスタブリッシュト医薬品（ジェネリック薬等）、ワクチン、OTC 医薬品の事業をそれぞれ強化しております。

サノフィパスツールについて

サノフィパスツールはサノフィ・グループのワクチン事業部門で、毎年 10 億回接種分以上のワクチンを提供し、世界中で 5 億人以上の人々に対してワクチンの接種を可能にしています。ワクチン業界における世界的リーダーとして、サノフィパスツールは、20 種類もの感染症から人々を守る、世界で最も幅広いワクチンの製品ラインアップを提供しています。

「いのちを守る ワクチンを創る」という会社の伝統は、一世紀以上の歴史を有しています。サノフィパスツールはワクチンに特化したメーカーとして世界最大級の企業であり、日々、研究開発に 100 万ユーロ以上を投資しています。詳細は、www.sanofipasteur.com または www.sanofipasteur.us を参照ください。

サノフィパスツール株式会社について

1987 年より活動を開始し、黄熱病ワクチンの他、小児用ワクチンとしてインフルエンザ菌 b 型（ヒブ）ワクチン、単独不活化ポリオ（急性灰白髄炎）ワクチンを日本へ初めて導入しました。サノフィパスツール株式会社は、安全性と効果を備えた世界標準ワクチンを日本へ導入すること、また、世界でまだ導入されていない新しいワクチンの開発を日本でも進めていくことで、日本の公衆衛生に貢献してまいります。詳細は、www.sanofipasteur.jp および www.vaccine-net.jp を参照ください。